

J R 武田尾駅バリアフリー化事業、補助金の詳細について

都市安全部 道路政策課

1 事業概要

J R 武田尾駅は、北部地域唯一の鉄道駅であり、バス路線との交通結節点として重要な役割を果たしています。一方で地上約 10mにある高架駅でありながらエレベーターやエスカレーターがなく、高齢者や障害のある人等の利用が困難な駅であるため、すべての利用者が安心して安全に利用できる駅になるようにバリアフリー化を図っていきます。

2 事業内容

令和 5 年度に市が実施した概略設計に基づき、令和 6 年度に J R 西日本が詳細設計を実施します。また、令和 7 年度以降、エレベーターの設置を含む駅施設のバリアフリー化工事を実施します。

3 補助金の詳細について

本事業は、鉄道駅のバリアフリー施設の整備に対する国の補助制度である「鉄道駅総合改善事業費補助金」を活用し、J R 西日本が実施します。なお、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律第 25 条のバリアフリー基本構想に位置づけられた鉄道駅は国の補助率が 1/3 から 1/2 へ引き上げられます。

本市では、令和 5 年度末に J R 武田尾駅周辺地区バリアフリー基本構想を策定することから、当該事業費の補助率は、国 1/2、県 1/4、市 1/4 となります。

4 当初予算額

8 土 2 道 1 道 18 負 21,250 千円（宝塚市鉄道駅総合改善事業費補助金）
 （事業費 85,000 千円×1/4=21,250 千円）

5 スケジュール

概略設計における J R 武田尾駅バリアフリー化事業のスケジュールは、以下のとおりです。

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
市	概略設計	→							
	バリアフリー基本構想策定	→							
J R	詳細設計		→						
	駅舎工事 〔B F トイレ・E V の新設、E V 施工に係る土木工事など〕			→	→	→	→	→	
市	駅周辺工事 〔歩道、ロータリー工事など〕								→

※ 詳細設計によって、スケジュールは変更となります。